

JRAT 活動報告書

平成 30 年 12 月 26 日

都道府県	千葉県	報告者	後藤 達也
団体名称／ 参加団体	千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（C-RAT）		
実施内容	☐ 組織化・連携の動き	☐ 研修会実施	☒ 訓練等実施 ☐ その他
実施日	2018/12/7(金)～9(日)	実施場所	千葉県庁・船橋市立医療センター・千葉大医学部・千葉県千葉リハビリテーションセンター
概要	平成 30 年度 DMAT 関東ブロック訓練 C-RAT 活動報告概要 1. 本訓練における C-RAT の参加目的 ・ 発災早期での C-RAT の動き方をシミュレートする。 ・ DMAT をはじめとする災害医療の支援団体と連携を図り、顔の見える関係を構築する。 ・ 訓練への準備や参加を通じて、C-RAT の課題を抽出する。 2. C-RAT の参加概要 (1)活動日時： 平成 30 年 12 月 7 日（金）10:55～……………安否確認訓練等 平成 30 年 12 月 8 日（土）09:00～18:30……………実働訓練 (2)訓練項目： 発災早期における C-RAT 幹事の安否確認から避難所への支援チーム派遣までの一連の流れを実施した。 ① C-RAT 幹事安否確認 ……………（12/7 メールのみ） ② C-RAT 構成団体との連絡窓口確保…（12/7 メールのみ） ③ 本部立ち上げ……………（12/7 夕、12/8 朝～ 千葉リハにて） ④ 県庁へのリエゾン派遣 ……………（12/8 10:00～17:00 県庁へ移動） ⑤ 避難所への支援チーム派遣 …（12/8 13:10～15:00 2ヶ所へ派遣） C-RAT 活動概念図（図中③～⑤は上記(2)訓練項目と対応） (3)訓練結果： 別添の「C-RAT 本部クロノロ」参照		

	3. DMAT 訓練日程及び概要 (1)発災想定： 平成 30 年 12 月 5 日（水） 7:00（震度 5 強の前震） 平成 30 年 12 月 7 日（金） 6:00（震度 6 強の本震） (2)訓練当日： 平成 30 年 12 月 8 日（土） 7:30～17:00 千葉県庁（DMAT 調整本部） 船橋市立医療センター（DMAT 参集拠点） 千葉大医学部附属病院（DMAT 参集拠点） ほか (3)事後検証会： 平成 30 年 12 月 9 日（日） 9:00～11:30 青葉の森芸術文化ホール (4)参加機関： 都県 DMAT、DPAT、日赤、消防、自衛隊、警察、県、保健所、大規模集客施設、C-RAT 等 (5)参加人数： 600 名（うちコントローラー、指定プレイヤー100 名程度） 4. C-RAT 参加規模…当日の実働に関わる以下③～⑥の人員は 24 名 ①安否確認訓練： C-RAT 幹事 12 名から返信あり ②情報伝達訓練： OT 会・ST 会・回りハ連携の会にて窓口を設けて実施 ③本部運営： 計 12 名（リエゾン除く） PT 会 3、OT 会 1、ST 会 1、千葉リハ総務 4、C-RAT 事務局 2 ④リエゾン派遣： 2 名（PT 会 1、C-RAT 事務局 1） ⑤支援チーム派遣： 2 チーム派遣 ・ 船橋リハチーム 4 名（Ns1、PT1、OT1、ST1）、派遣連絡窓口として事務 1 ・ 千葉リハチーム 3 名（Ns1、PT1、OT1） ※支援チームは構成団体である回復期リハ連携の会の会員施設より病院ごとのチームとして編成することになっている。 ⑥拠点の記録： 2 名 支援チーム派遣の 2 拠点（東葛南部活動拠点本部、県南活動拠点本部）に PT1 名ずつ記録・見学として派遣
所感	今回、初めて実践的な訓練に参加した（今までは防災訓練で住民に対する展示や啓発がメイン）。参加に際し、準備段階・訓練実施中・振り返りの各段階で発災時の課題を抽出することができたので、非常に有意義であった。
今後の課題	別添「訓練で C-RAT ができたこと・できなかったこと・課題のまとめ」参照
今後の活動予定	

【別添資料】

- ・ C-RAT 本部クロノロ
- ・ 訓練で C-RAT ができたこと・できなかったこと・課題のまとめ
- ・ 活動時の画像

(別添) C-RAT 本部クロノ (個人名等は削除・加工済み) No.1

日付: 12月8日

記入者: C-RAT本部

時間	発信	受信	内容
08:50			研修室で本部セットアップ PC・プリンターレイアウトなど
09:05			足りないもの…透明のどこでもシート・PHS・コーヒーマーカー・小さな付箋・文房具セット・ゴミ袋
09:15	C-RAT本部		千葉リハ職員参集・MTG 離席時は連絡取れるようにしてリーダーに伝える 役割分担確認…室内環境:〇〇、外部受け入れ:〇〇、クロノロ:〇〇、連絡:〇〇、派遣チーム対応:〇〇
09:25	C-RAT本部		コンタクトリスト記入
09:35		C-RAT本部	PT会より本部ロジ要員 1 名着
09:43	C-RAT本部		県庁リエゾン 2 名でMTG
09:47		C-RAT本部	ST会・PT会より本部ロジ要員各 1 名着
09:59		C-RAT本部	PT会より本部ロジ要員 1 名着
10:00	C-RAT本部		EMISに県庁リエゾンを救護班登録
10:01	C-RAT本部		MTG 参集要員自己紹介。気付いた点・課題は記録を。
10:15	リエゾン		県庁災害医療本部に向けてC-RAT本部より出発
10:15	C-RAT本部		EMISにリエゾン移動ステータス入力
10:25	EMIS		ドコモ通信障害…船橋・習志野・市川は使用不可、浦安・鎌ヶ谷・八千代は一部つながりにくい状態、復旧13:00見込
10:35	C-RAT本部	OT会・ST会・回りハ会	C-RAT本部を立ち上げ運営開始し、リエゾンが県災害医療本部へ移動中の連絡(メール)
10:40	OT会	C-RAT本部	10:00 〇〇ビルにOT会災対立ち上げ報告(メール)
10:46	リエゾン	C-RAT本部	リエゾン県庁着。EMIS更新依頼あり。
10:48		C-RAT本部	千葉チーム 1 名着
10:49	C-RAT本部	EMIS	リエゾンのステータス情報更新
10:50		C-RAT本部	千葉チーム 2 名着
10:56	C-RAT本部		EMISにて派遣 2 チームを救護班登録
11:15	C-RAT本部		全体MTG
11:25	リエゾン	C-RAT本部	対策本部内にC-RATのスペース確保。DMATからの指令待ち。 リエゾン⇄本部のやり取りの方法は、本部PHSに連絡を入れ、本部固定電話から折り返す方式にする。 C-RAT本部からリエゾン経由で訓練コントローラーへの確認事項としてEMIS登録時、C-RATの2チームの所属本部は県南・葛南活動拠点本部でよいかを聞いてほしい。 コンタクトリスト・体制図はリエゾンからC-RAT本部にメール。写真はgoogleドライブで共有。 DMAT本部は混雑状態。
11:36	リエゾン	C-RAT本部	救護班登録は登録済のものでOK。EMISの掲示板にC-RAT本部が流したトイレの情報がアップされる予定。
11:40		C-RAT本部	OT会より本部ロジ要員 1 名着
11:48	C-RAT本部		全体MTG 船橋チームと連絡手段確立・テストを行うことに
11:44	リエゾン	C-RAT本部	県庁組織図送付(メール)
12:00	C-RAT本部	船リハ事務	電話通信状況・通信手段確認 チーム出動については、県庁→C-RAT本部→船リハ事務→派遣チームの流れで伝える。以降はC-RAT本部→派遣チーム。

(別添) C-RAT 本部クロノロ (個人名等は削除・加工済み) No.2

時間	発信	受信	内容
12:00	千葉チーム	C-RAT本部	避難者数の一覧が知りたい
12:07	リエゾン	C-RAT本部	被災状況の報告 被害エリア→東葛南部。液状化→東葛南部、千葉、市原沿岸エリア。避難所は東葛南部で数か所開設。道路状況は通行止め多い。6号、14号、16号、357号。
12:07	リエゾン	C-RAT本部	高速道路状況→通行止め(東関道、首都高、アクアライン・東金道・館山道)津波被害はなし。 C-RAT本部より避難所リスト・避難者数のリスト要望した。 県庁DMAT調整本部は落ち着いている。
12:20	C-RAT本部		Googleドライブに県庁組織図共有・EMIS避難所情報
12:32	コントローラー	C-RAT本部	東葛南部活動拠点本部(以下葛南本部)では既に活動開始の情報
12:32	C-RAT本部	リエゾン	葛南本部で活動を開始したか事実かどうか確認依頼するも不明
12:37	リエゾン	C-RAT本部	国道16, 6, 357開通。14号未開通。高速道路はアクアライン以外開通。
12:41	C-RAT本部	リエゾン	何をきっかけにC-RATチームが活動開始にするか、C-RAT本部で確認する。
12:45	C-RAT本部		MTG DMATからの出動指示はないことを受け以下協議 ・葛南・県南両本部に情報をとるか、プッシュでいくかは保留 ・船橋チームの状況について船リハ事務に確認する
12:50	リエゾン	C-RAT本部	DMATから派遣依頼が来る流れとのこと→千葉チームは待機指示。船橋チームについては船リハ事務に連絡することに。
12:55	C-RAT本部	船リハ事務	状況報告した。船橋チームは現在待機中とのこと。
12:55	リエゾン	C-RAT本部	葛南・県南両本部に連絡し、C-RATから何チーム派遣すべきか派遣調整をされたい。派遣数決定後、リエゾンに連絡するように。 →連絡担当は、葛南は〇〇、県南は〇〇
13:02	C-RAT本部	県南本部	チーム数確認依頼中。チームが待機している旨は連絡。
13:05	リエゾン	C-RAT本部	県南本部避難所。トイレ不足中。感染症対策必要。
13:07	コントローラー	C-RAT本部	指示待ちでは遅いのでは?のアドバイス
13:08	C-RAT本部		MTG リエゾン経由での県災害医療本部からの出動指示を待つのではなく、C-RAT本部からプッシュで派遣する。
13:10	C-RAT本部	千葉チーム	派遣指示。着いたら中には入らず外で待機するよう指示。
13:11	C-RAT本部		千葉チーム出発、到着時に連絡する。
13:13	C-RAT本部	葛南本部	待機中の船橋チームを葛南本部に向かわせる旨を連絡。
13:15	C-RAT本部	リエゾン	2チームをプッシュで派遣することを連絡
13:16	C-RAT本部	船リハ事務	派遣指示。着いたら中には入らず外で待機するよう指示。
13:20	C-RAT本部		EMISにて千葉・船橋チームのステータスを移動中へ変更
13:29	船橋チーム	C-RAT本部	船橋チーム、避難所到着。待機中の連絡。
13:31	C-RAT本部	船橋チーム	活動指示。
13:32	C-RAT本部	リエゾン	船橋チーム活動開始の連絡
13:34	C-RAT本部		EMISにて船橋チームのステータスを活動中に変更
13:35	リエゾン	C-RAT本部	14:30より県庁で災害対策本部対策会議を実施予定。そこで報告するため、それまでにC-RAT派遣チームの活動情報収集を。

(別添) C-RAT 本部クロノロ (個人名等は削除・加工済み) No.3

時間	発信	受信	内容
13:36	C-RAT本部		MTG 14:20にはリエゾンに派遣2チームの情報をリエゾンに伝達する。そのために14:15に派遣チームにその時点での情報を連絡してもらうよう指示する方向で。
13:41	千葉チーム	C-RAT本部	県南本部前に到着の連絡
13:42	C-RAT本部	県南本部	C-RAT派遣チームのニーズ確認 → なし。見学のみの対応で。
13:43	C-RAT本部	船橋チーム	14:15目安に活動報告するよう指示。現在本部受付登録済みで待機中とのこと。
13:45	C-RAT本部	千葉チーム	県南本部からの指示(ニーズ無いが見学OK)を伝達。14:15までに活動状況を報告するよう指示。
13:52	C-RAT本部	リエゾン	千葉チームニーズなし、見学する旨を報告。
13:55	船橋チーム	C-RAT本部	活動拠点本部から、夏見保健所、運動公園保健所へ行って、DVT予防の啓発活動の指示あり。→そこまでの移動手段は自院に戻って自転車にて行うとのこと。
14:00	C-RAT本部		EMISにて千葉リハチームは千葉大で活動中、船橋チームは夏見台避難所に移動中のステータスへ変更
14:12	船橋チーム	C-RAT本部	夏見台避難所着。避難所住民のDVT予防、調査を行っている。葛南本部の指示により15時解散予定。
14:15	千葉チーム	C-RAT本部	県南本部内のロジから見学の指示を受け、見学開始した。千葉市役所災害対策本部とともにHUGに参加。
14:15	千葉チーム	C-RAT本部	PT会の記録・見学者である〇〇氏と合流。C-RATは椿森中で活動している想定とするよう県南本部より指示される。
14:20	C-RAT本部	リエゾン	上記内容でチーム活動状況報告。リエゾンとしては、現在他機関にC-RATの周知を兼ねたあいさつをしているとのこと。
14:50	リエゾン	C-RAT本部	会議終了。医療搬送がメインでC-RATの話は上がらなかった。拠点本部は15:00終了。
15:07	千葉チーム	C-RAT本部	15:00で解散。C-RAT本部に戻る。
15:10	C-RAT本部		EMISにて千葉チームのステータスを撤収へ変更。
15:25	C-RAT本部	船リハ事務	チーム状況確認 → チームは帰着済。報告書作成すること。
15:32	OT会	C-RAT本部	14:30をもって災害対策本部解散の連絡あり(メール)
15:37	船リハ事務	C-RAT本部	船橋チーム活動報告書受領(メール)
15:39	PT会〇〇	C-RAT本部	葛南本部の活動終了報告
15:48	リエゾン	C-RAT本部	このあと本部へ帰る旨の連絡
15:50	千葉チーム	C-RAT本部	到着。情報共有のMTG。
16:05	C-RAT本部		最低限の資機材を残して片付け指示。早く帰るべき人は早く帰ってOK。
16:15	リエゾン	C-RAT本部	帰投する旨連絡
16:55	リエゾン		本部着。残った本部要員とミーティングし、終了とする。

(別添) 訓練で C-RAT ができたこと・できなかったこと・課題のまとめ

項目	できたこと	できなかったこと・課題
(1) 準備段階		
派遣チームの依頼手順	今回派遣登録申請書の流れと派遣依頼文書の流れを整理できた。	回リハ連携の会会員施設全体への周知。
登録申請書	今回の訓練に向けて整理した(EMISへの救護班登録に必要な情報を拾える内容、かつ派遣依頼文書の送り先がわかるよう明記)。	書類名を表すヘッダーが必要だった。また返送先アドレスも明記すべき。
(2) 本部機能		
記録	クロノロをほぼ全てにわたって記入することができた。	電話とホワイトボードが離れていることで、記載内容のメモを渡す必要があることや、そのメモの書式が統一されていなかったりする不具合があった。 電話機がスピーカーフォンであれば情報共有→記録がしやすかった。
EMIS	千葉リハのIDとパスワードを用いてEMISより情報収集したり、リエゾン・派遣チームを救護班登録できた。	情報収集と入力できるような人材育成が必要。
通信	電話連絡・メールで行った。千葉リハの業務用PHSをメインにし、バックアップとして個人携帯、固定電話も準備した。一番使えたのが個人携帯であった。	PHSは通話品質に劣るため、固定電話でのかけ直しによる運用にした。固定電話もハンズフリータイプで、それも充電切れを起こしてしまった。
情報共有	本部内では頻回に短時間のミーティング(情報伝達レベル)を行ったため、誰が電話に出ても話が通っている状態であった。	後から本部にきた応援者が内容に追いつくのが大変だった。
役割分担	事前にある程度の役割分担はできた。	効果的に役割を振ることができなかった。今回は連絡・記録・リエゾン・EMIS・室内環境・派遣チーム対応などの係を設けたが、明確に権限を移譲して割り振れなかった。
ロジ要員	初期より千葉リハスタッフに動いてもらい助けになった。	しかし実際の発災時にはどれくらい協力を得られるかは不明。構成団体からの応援者も本部から近い人がいいのでは。
場所	場所は事務局のある千葉リハとした。本部に使用した部屋の広さはちょうどよかった(スクール形式で50名の会議室)。本部運営スペースと休憩・打合せスペースにゾーニングした。	千葉リハ以外にも候補を立てて訓練すべきか。または活動拠点本部を千葉リハ以外に立てるなど。
必要物品リスト化	準備段階から少しずつ集めることができた。	必要物品や必要書式のリスト化。いつでも持ち出せるようにする。クラウド上に保存する。
文書・データ整理	ある程度の書式は整えることができた。	準備のためのデータ保存等はほぼ1人で行っていたため、応援者が来てもその都度対応しなければならなかった。
被害情報の伝達	EMISや県庁保健医療調整本部で情報収集ができた。	どの情報を優先的に取るべきかの基準が必要。それらの得た情報を各地域の病院・施設にどのように伝達するか。
リエゾン	プッシュ型でリエゾンを県庁に派遣することができた。	県庁クロノロやEMISを監視し、得た情報を評価し支援に繋げることが必要。これらを不足なく行うため、リエゾン派遣はある程度の人数が必要。
(3) 派遣チーム		
避難所アセスメント	今回の訓練では災害リハ標準テキストにも掲載されていた、全国保健師長会版を使用した。	書式はどれを使うべきか? また書式だけ渡されても、チームは何をすべきかわからないかも。派遣チームの人材育成が必要。
装備	訓練だったためビブスは事前にチーム宛に送った。	派遣チームに必要な装備品リストの事前作成が必要。
事前準備	今回は支援チーム任せであった。	派遣チームに対して事前に心構えや、行動すべきことの資料の事前配布
(4) 共通		
指揮命令系統	C-RAT内部の指揮命令系統は確立できた。	県庁災害医療本部において、C-RATがどの指揮下に入るかが不明確なまま、本部とリエゾンの運用を開始してしまった。もともとの認識では、DMAT調整本部の下に入っていたがDMATと並列の位置にあることがわかった。
他機関への周知	周知ツール(名刺・名札)を作成して用いた。内容はわかりやすいものであった。	各活動拠点本部に連絡を入れたり、派遣チームが現地に到着したりした際、C-RAT(JRAT)のことがわからない様子であった。電話で名乗る際にこちらがどのような団体であるかを名乗るようなフレーズ(フェーズごとの役割・守備範囲)が必要であるし、本部ロジ要員にもその意識が必要。
周知ツール	名刺と名札を今回即席で作った。	連絡先は個人携帯と本部電話番号の併記、職場の名刺の使い分けなど要確認。
常設メール	今回の訓練ではGmailを用いた。	Gmail側のセキュリティ対策で複数端末からログインすると弾かれるため、限られた端末からしか共有できなかった。
ファイル共有システム	Googleドライブを用いた。	上記と同じ理由で接続できず、ログインできなかった。
電源喪失時の対応	今回は想定しなかった。	今回は電源が使える前提で本部運営を行ったが、電源使用ができない場合の対応を検討すべき。
(5) その他		
JRATとの連携	今回は想定しなかった。	どのように連携するか詰めておく必要がある。
県の窓口	県庁災害医療調整本部内の指揮命令系統はわかった。	発災時、協定主管課と災害医療調整本部主管課の関係は要確認。
協定	今回は協定に基づく派遣ではなかった。	どの時点で発動するか要確認。
福祉用具・補装具・ベッド・トイレの供給	日本セイフティー(ラップボン)の担当者の連絡先をDMAT調整本部にリエゾンより伝えた。	実際の供給ルートは要確認。

(別添) 活動時の画像



C-RAT 本部の様子

千葉県災害ハビリテーション
支援関連団体協議会（C-RAT）

PT 千葉 真一

12/8 訓練用

<チーム> 電話：××××-××××-××××（活動中のみ）
 <C-RAT事務局>
 千葉県千葉市緑区「リハビリセンター」地地区推進部 内
 電話：●●●●-●●●●（訓練用）
 Mail：▲▲▲▲@gmail.com（訓練用）

私は災害ハビリテーション支援を行います

- ☐ 住環境アセスメント、環境調整、介助方法等の提案
 （避難所、仮設住宅など）
- ☐ 生活不活発病、エコノミクス症候群予防の啓発
- ☐ 避難者のアセスメント（身体機能、嚥下など）

※ C-RAT は地域 J RATとして活動

構成団体一版（千葉県内の構成団体、組織で構成）

長緑会 理学療法士会 介護支援専門員協議会 9/16「リハビリテーション」	作業療法士会 協議会 千葉県「リハビリ」支援センター 回復期病棟「リハビリ」連携の会 千葉県「リハビリ」	看護協会 看護協会 看護協会
---	---	----------------------

県庁や活動拠点本部・避難所で渡した名刺



C-RAT 本部スタッフ集合写真



県庁 DMAT 調整本部



県庁リエゾンの情報収集



DMAT の活動拠点本部への参集



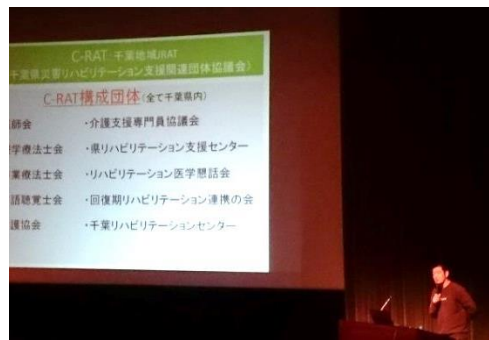
支援チームの様子

[illegible]

県庁リエゾンと支援チーム2隊の
計3隊をEMISで救護班登録



翌日の事後検証会



C-RAT から団体紹介・活動報告